



株式会社Active node

「ドラフト会議ホームページ」

×

KUSANAGI for ConoHa



マニュアルや設定情報を見ながら簡単に構築完了

2016年はプロ野球ドラフト会議が10月20日に行われました。その準備として1日で200万PV、3分間で2万PVに耐えられる環境を事前に構築する必要があったのですが、10月になって「KUSANAGI」を活用した超高速環境を用意することができました。GMOのConoHa上にロードバランサー構成で2台のKUSANAGI環境を構築し、CDN2台構成を数日で構築、テストを行った上で切り替えました。「KUSANAGI」はマニュアルを見ながら構築しましたが、設定情報なども公開されており、特に問題なく簡単に構築できました。



プロ野球ドラフト会議当日も安定した超高速ぶり

昨年、一昨年と他社のクラウドを使用していましたが、プロ野球ドラフト会議当日はアクセスが殺到し、一気に負荷が高くなり、ピーク時にサービスを止められたりしていました。それ以降は負荷が高いサイトとしてマークされてしまい、簡単にアラートが上がるようになり、クラウドサービスのリプレスを考えていました。今年はConoHaに移行して「KUSANAGI」環境で当日を迎えましたが、安心してプロ野球ドラフト会議を見られるくらい、安定した超高速ぶりでした。

「KUSANAGI」は最初からセキュアな超高速環境

「KUSANAGI」は早いだけでなく、使いやすく、セキュリティもしっかりしている点を評価しています。今までは個別にサーバを立てて、個別にセキュリティの設定などもしてましたが、「KUSANAGI」は最初からセキュアに超高速な環境なのでとても便利です。手軽に最高レベルのサーバを作れるというのはいいですね。

スタッフの対応は迅速で丁寧

質問や依頼に対してすぐに対応してくれました。対応が迅速なイメージです。要望に対しても話をよく聞いてくれるので、好印象を持っています。また来社の際にはエンジニアが3名も来社され対応頂きました。大変丁寧な印象でした。

ドラフト会議ホームページ構成について

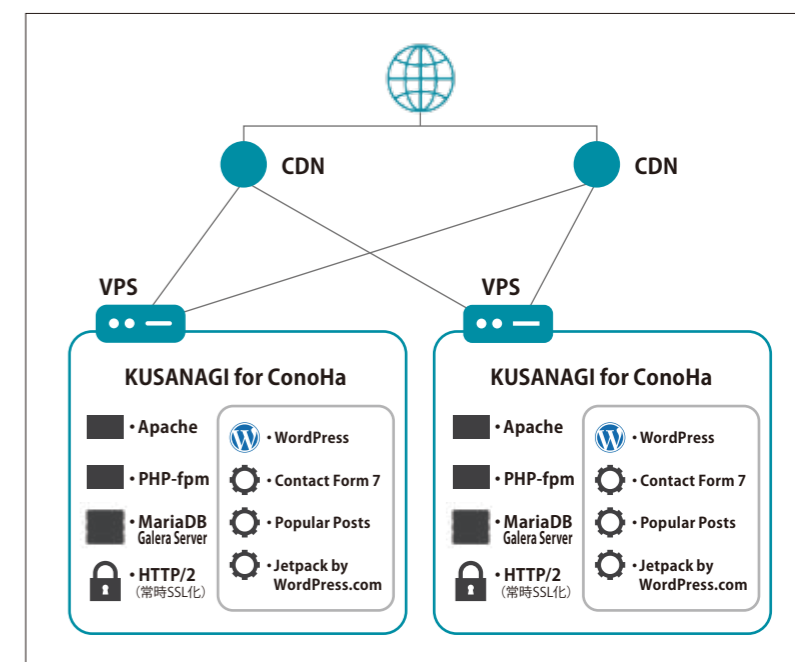
ドラフト会議ホームページのサービスは、フロントにApache、PHP-fpm、DBにMariaDB Galera Serverを採用し、2台のVPSにCDNで分散処理を行なっています。

KUSANAGI for ConoHa

<https://kusanagi.tokyo/cloud/kusanagi-for-conoha/>

KUSANAGIについて

<https://kusanagi.tokyo/>



■ お客様情報

運営会社：株式会社Active node

サイト名：ドラフト会議ホームページ

サイトURL：http://www.draft-kaigi.jp/

サービスイン：2016年10月

利用製品：KUSANAGI for ConoHa

■ 旧サイトの課題

- ・ドラフト会議当日のアクセスの急増に耐えられるようなハイパフォーマンスであり、かつできるだけコストを抑えられる「KUSANAGI」を採用したかった
- ・「KUSANAGI」は導入の手間が少なく手軽で、利用できるプラットフォームが多かった
- ・「KUSANAGI」とCDNサービスの組み合わせは相性がよいため、導入したいと考えていた

■ 超高速WordPress仮想マシン「KUSANAGI」の活用効果

- ▶ 短時間で簡単に構築でき、かなりパフォーマンスが高い
- ▶ 3分間2万PVの高負荷もCnoHa2台+CDN2台構成で余裕を持って対応できた

株式会社Active node株式会社代表取締役
柄井 匡様平常月の月間PV数160万PVが、
プロ野球ドラフト会議がある月だけ900万PVに跳ね上がる

『ドラフト会議ホームページ』は平常月の月間PV数は160万PVですが、プロ野球ドラフト会議がある月は900万PVに跳ね上がります。ドラフト会議当日の1日のPVだけで180万PV以上のアクセスに対応できる環境を用意しなければならず、例年この日に向けてシステム構成を再考し、構築を繰り返していました。また複数構成のサーバを準備し、冗長化を図るなどの対応も必要であったため、コストも増大していました。

以前は負荷がかかりすぎてプロバイダーから強制的にシステムダウンさせられたことなどもあったため、今回は極力負荷が軽くて低コストな環境を探していました。

そのような時にFacebookで「KUSANAGI」に関する書き込みを目にし、さっそく試してみたところ、短時間で簡単に構築できかなりパフォーマンスが高いことを知りました。